

みんなのギモンに
答えます by エノモトブチョー



日々アンケートで、たくさんのご感想やご意見、質問が寄せられるりゅーとぴあ。
せっかく頂戴した皆様からのお声に、りゅーとぴあの名物職員「エノモトブチョー」が襟を正してお答えします!!

Q. 終演予定時刻の案内が無いのはなぜ？
遠方から来る者には重要な情報です。

終演予定時刻については、確認ができ次第りゅーとぴあホームページに掲載しています。ですが、演劇の新作公演などにおいてはギリギリまで公演時間が判明しないことも…。ご不便をおかけしますがご来場前に改めてホームページをご確認いただけますと幸いです！なお、当日の盛り上がりやアンコールの状況によっても終演時間が多少前後することがございます。何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

Q. オーケストラの「楽団長」とは何をする人ですか？

私もわからなくて、東京交響楽団の廣岡楽団長に改めて聞いてみました。そうしたら、「オーケストラの運営が充実できるようにスポンサーと会ったり、これからの活動の方向性をみんなと相談して決めたり、新たな挑戦を決断したりしています。みんながワクワクして仕事に向き合えるよう、環境作りに心を砕いています。」とのことでした。

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

各公演 抽選でペア3組6名様

① 二兎社公演
『見よ、飛行機の高く飛べるを』
公演日:2027年3月6日(土) 13:00
会場:劇場



② りゅーとぴあ専属オルガニスト濱野芳純
×Noism Company Niigata
公演日:2027年3月13日(土) 14:00
会場:コンサートホール



Googleフォームより、(1)ご希望の公演名(2)氏名(3)〒住所(4)電話番号(5)年齢(6)本誌を入手した場所(7)本誌へのご意見・ご感想を入力し送信してください。応募者の中から抽選し、当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。お申込み期限:2026年11月30日(月)23:59まで

お申込みはこちらから >>>



お問い合わせ 休館日:毎月第2・第4月曜日、年末年始(12/29～1/3) ※祝日の場合はその翌日

■館内案内・ブレイガイド	TEL.025-224-5622(10:00～17:00)
■チケット専用ダイヤル	TEL.025-224-5521(10:00～17:00)
■施設利用お問い合わせ	TEL.025-224-5621(9:30～18:00)
■N-PAC mate友の会事務局	TEL.025-224-5631(平日 10:00～18:00)
■事業企画部	TEL.025-224-7000(平日 10:00～18:00)

■新潟県民会館	TEL.025-228-4481
■音楽文化会館	TEL.025-224-5811

公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団はりゅーとぴあ・音楽文化会館・新潟県民会館を一体的に管理しています。

「りゅーとぴあマガジン」は下記にて無料配布しています。

りゅーとぴあ・音楽文化会館・新潟県民会館

新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとぴあ、マリンピア日本海、ほんぼーと、新潟市美術館、新津美術館、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アピール館、新潟県立図書館、長岡リリックホール、魚沼市響きの森文化会館ほか県内・県外文化施設など「りゅーとぴあマガジン」に関するお問い合わせは事業企画部 広報営業課まで。次号vol.80は2027年4月発行予定です。

りゅーとぴあHPでは最新号のほか、バックナンバーもご覧いただけます

詳しくはこちら



編集後記

この夏から新企画「ココホレ!建築ツアー」を始めました。りゅーとぴあの建物そのものを紹介する見学&散策型イベントで、コンサート常連のお客様でも「知らなかった～」と思わずつぶやくようなお話が聞けます。約1時間のツアーでりゅーとぴあ館内をぐるっと巡るので、ちょっとしたお散歩にも◎。本誌P9でもご紹介していますが、イベント自体は不定期開催のため、りゅーとぴあHPや公式LINE・SNSから情報チェックをお願いします。(O)

ゴールドスポンサー 三菱ガス化学

シルバースポンサー azbil アズビル株式会社 実業家 石本酒造株式会社

開志専門職大学 KAISHI PROFESSIONAL UNIVERSITY CAVE DOCCI 株式会社 カーブドッチ

有限会社 カヤノ KAYANO 株式会社 カヤノ SIANCE 株式会社 シアンス

Show! 田中屋本店 STYLE Branding Design

りゅーとぴあホールスポンサー(敬称略 50音順)

Ryutopia Magazine 2026 Autumn／Winter vol.79 2026年10月1日発行

発行:りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2(白山公園内) 編集:りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館
制作・デザイン:株式会社 U・STYLE 印刷:島津印刷株式会社

りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館
https://www.ryutopia.or.jp

その先の感動へ



Known as "Ryutopia," the Niigata City Performing Arts Center was founded in October 1998 as the hub of performing arts, offering a varied range of music, theater, dance, and traditional Japanese Noh

plays from the heart of Niigata City. The performance halls boast superb facilities and expert theatrical stage staff, promising an exceptional artistic experience to visitors and users

alike. Ryutopia aims to be an art venue that meets the expectations of both audience and performers, while contributing to the appreciation of the performing arts.

vol. 79
— 2026 —
Autumn／Winter



Life with Performing Arts

りゅーとぴあでは初の ソロリサイタルが楽しみ。 リストとグリーグの曲で新たな 挑戦をします。

ドイツ・ベルリンを拠点に日本とヨーロッパ各地でリサイタルを行っているピアニスト・北村朋幹さん。第75回芸術選奨音楽部門文部科学大臣新人賞を受賞するなど、国内外で高く評価されています。敬愛する作曲家や、2027年3月、りゅーとぴあコンサートホールで開催するソロリサイタルについてお話を伺いました。

北村朋幹 KITAMURA Tomoki

1991年、愛知県生まれ。3歳よりピアノを始める。2005年第3回東京音楽コンクールにて第1位ならびに審査員大賞(全部門共通)・06年浜松国際ピアノコンクール第3位・08年シドニー国際ピアノコンクール第5位ならびに3つの特別賞、15年リーズ国際ピアノコンクール第5位、17年ボン・テレコム・ベートーヴェン国際ピアノコンクール第2位を受賞。東京芸術大学を経て11年よりベルリン芸術大学で研鑽を積み、最優秀の成績で卒業。フランクフルト音楽・舞台芸術大学では歴史的奏法の研究に取り組んだ。国内外の主要オーケストラと共演しており、日本とヨーロッパでソロリサイタル、室内楽、古楽器による演奏活動を行っている。19年より東京の音楽専用小ホール「ムジカーザ」でオリジナルリサイタルシリーズ「Real-time」を開催。25年、ソロアルバム「リスト 巡礼の年 全3年」他の成果に対し第75回芸術選奨音楽部門文部科学大臣新人賞受賞。ドイツ・ベルリン在住。

取材・文／本間千英子
(c)Yukitaka Amemiya

——音楽との出会いと、ピアノを習うきっかけは。

両親は音楽家ではありませんが、クラシックを含め音楽には親しんでいました。子どもの頃、父が好きなビートルズやイーグルスなど、古めのロックが家で流れていたのを覚えています。僕は夜泣きがひどかったのですが、音楽が鳴っている時だけびたっと泣き止む。その様子を見て両親が「この子には音楽が合っているんじゃないか」と思ったらしく、最初の習い事がピアノでした。当時浜松に住んでいたのも、それも身近なことだったのかもしれませんが。習い始めたら、ピアノに触って音を出すのがとにかく楽しかったんですね。その感覚は今でも変わりません。

——中学生の頃から本格的に演奏活動をしていますね。

初リサイタルは14歳で、2005年6月、茨城県水戸市の図書館内にあるサロンでした。同じ年の3月、ピアニストの故・中村紘子さんが

世界中から著名講師を招聘して毎年実施していた「浜松国際ピアノアカデミー」に参加し、入賞したことがきっかけで、中村さんが紹介してくれたんです。アカデミーに参加した理由は、短期間でも浜松に戻りたかったから(笑)。浜松には、子どもの頃の幸せな思い出がたくさんあります。

初リサイタル以来、これまで途切れずに演奏する機会をいただけたのは本当に幸運だと思いますし、周りの人のおかげだと感謝していますね。

——今年没後30年の作曲家・武満徹の作品に積極的に取り組まれています。

10代初めの頃、初めて武満のヴィオラコンチェルト『ア・ストリング・アラウンド・オータム』をCDで聴き、目の前で景色が変わるような、特別な体験をしたんです。曲だけでなく武満徹という人そのものを探求していくうちに、存在を肌で感じ、自分との特別なつながりを実感できるようになった。武満徹とその作品は、僕にとっ

て大切なものの一つです。

——りゅーとぴあでのソロリサイタルでリスト「巡礼の年 第1年 “スイス” S.160」、グリーグ「抒情小曲集より(抜粋)」[ピアノ・ソナタ ホ短調 op.7]を演奏されます。

2012年に新潟出身のチェリスト・横坂源さんとりゅーとぴあの「1コイン・コンサート」に出演しましたが、ソロリサイタルは初めて。コンサートホールの規模に合わせたスケールの大きな作品として、リスト「巡礼の年」を選びました。“スイス”は若きリストが伯爵夫人と実際にスイスに逃避行し、雄大な自然や異文化に圧倒される中で誕生した作品群。ナイーブな若きリストそのものと言ってよい曲集です。

グリーグは、いつか彼の曲だけで演奏会をやりたいくらい、僕にとって大事な作曲家。人を圧倒するのとは真逆のやり方で、我々に語りかけてくるような音楽です。また「ピアノ・ソナタ ホ短調 op.7」は以前からリサイタルで弾きたかった曲。今回初めて演奏します。

——聴きごたえのある演奏会が楽しみです。

良く知っている作曲家であるリストとグリーグの曲であっても、普段とは違う大きなコンサートホールでの演奏は新たな挑戦ですし、どんな景色が見えるのか僕も楽しみです。リストとグリーグの作品は、生きた時代も土地も違う私たちに、人生においての普遍的な「何か」を訴えかけてくれます。どうぞご期待ください。

想像の翼が大きく広がる セリフのないダンス作品。 私が演じるシンデレラがたどる 驚きの運命にご注目を。

演出家・小野寺修二さんが主宰するカンパニーデラシネラの「古典名作劇場」シリーズは、身体表現とダンスだけで物語の世界を紡ぐ人気シリーズです。今回、シリーズ第4弾『シンデレラ』の新潟公演が決定。主演の俳優・浅野和之さんに、俳優としての歩みや、今回の舞台にかける思いを尋ねました。

浅野 和之 ASANO Kazuyuki

1954年、東京都出身。安部公房スタジオ、劇団夢の遊眠社を経て、舞台だけでなくドラマや映画など映像作品でも幅広く活躍。近年の出演作にドラマ「さよならノアール」「おコメの女」「続・続・最後から二番目の恋」、映画「湯道」など。NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」、舞台「アメリカン・ドリーム」(2026年8～10月公演)など、三谷幸喜作品に多数参加。舞台はストレートプレイの他、小野寺修二演出のダンス・身体表現作品「ある女の家」「カラマーゾフの兄弟」、スーパー歌舞伎などにも出演。2006年、『ブラウニング・バージョン』『12人の優しい日本人』により第13回読売演劇大賞最優秀男優賞・第40回紀伊國屋演劇賞個人賞受賞。11年「叔母との旅」で第18回読売演劇大賞最優秀男優賞受賞。25年、『What If If Only—もしも もしせめて』『リア王』により第75回芸術選奨文部科学大臣賞(演劇部門)受賞。

取材・文／本間千英子

——俳優になられるまでの道のりは。

小さい頃から人前で何かをするのが好きな子どもでした。小学校時代、当時放映されていたテレビの洋画を熱心に見ていたのも、自然と洋画の中の役者たちに影響を受けたんじゃないでしょうか。中学・高校は演劇部に所属。桐朋(とうほう)学園芸術短期大学演劇専攻に進学し安部公房さん(小説家、劇作・演出家)の演劇ゼミで学びました。卒業後は安部公房スタジオと、桐朋学園同期の友人で演出家・篠崎光正さんの劇団「電劇」に参加してから、劇団「夢の遊眠社」主宰の野田秀樹さんにお誘いいただいて入団し、1992年の解散まで舞台に立ちました。

——俳優人生の転機は。

三谷幸喜さんとの出会いですね。2002年に三谷さんの舞台の主演俳優さんが急病により降板し、急遽私がその代役を務めることになったんです。稽古期間は数日だったんです

が、なんとか演技切れました。そこから三谷さんの舞台や映像作品に出演するようになり、三谷さん以外の監督や演出家からもお声がけいただけるようになりました。

——近年、歌舞伎やダンス舞台など相当な運動量が求められる作品に出演されていますが、専門的に身体表現を学ばれたのでしょうか。

桐朋学園で、フランスのルコック・システム(身体表現を取り入れた演劇教育法)を学びました。この授業が非常に面白くて。そこで「マイム」(自然界にある現象や動物、素材を観察してその動きを身体で表現する訓練等)を学んだ2年間の体験は今に続く芝居の原点。本格的にマイムを使って演じたのは、カンパニーデラシネラを主宰する演出家・小野寺修二さんの作品からです。

——小野寺さんとの出会いは。

05年くらいにマイムと身体表現だけで構成さ

れた小野寺さんの舞台を鑑賞し、衝撃を受けて楽屋に押しかけたのが初対面です。その後、カンパニーデラシネラの08年ダンス作品「ある女の家」に初出演。小野寺さんには私が出演した10年の舞台「叔母との旅」で、俳優の舞台上の動きを演出するステージングを担当いただきました。客席の全方向から舞台を見られる「青山円形劇場」で、俳優4人が老若男女20以上の役を演じる公演でしたから、小野寺さんの力で、さらにレベルの高い作品になるだろうとプロデューサーに推薦したんです。結果は大成功。小野寺さんはこの作品で11年「第18回読売演劇大賞」最優秀スタッフ賞を、私も最優秀男優賞を受賞させていただきました。

——『シンデレラ』での役は。

なんと私がシンデレラなんです。ストーリーは童話の枠組みと同じですが、小野寺さん流の味付けがされますし、多くの人が持つシンデレラのイメージを大きく変える作品になると思います。役者は体が資本。久しぶりの小野寺作品ですから、昨年から体力づくりと体調コントロールに気を付けています。

——お客さまにメッセージをお願いします。

『シンデレラ』は言葉を使わないダンス公演。お客さまに想像力を働かせてもらい、物語の世界をどんどん広げていただけることを願っています。私も精一杯、シンデレラとして頑張ります。今までにない驚きに満ちた『シンデレラ』を劇場でお楽しみください。

Information

りゅーとぴあ ピアノ・リサイタルシリーズNo.56 北村朋幹 ピアノ・リサイタル

【日時】2027年3月6日(土)14:00

【会場】コンサートホール

【料金】S¥4,000 A¥3,500 B¥3,000 U25¥2,000

【発売日】会員11.6(金)・一般11.11(水)



©TAKA MAYUMI

Information

カンパニーデラシネラ 古典名作劇場『シンデレラ』

【日時】12月19日(土)13:00 【会場】劇場 【演出】小野寺修二

【出演】浅野和之、小野寺修二、藤田桃子 ほか

【料金】全席指定¥4,000 U25¥2,000

4歳～小学生以下¥1,000

【発売日】会員10.20(火)・一般10.23(金)



イラスト:チャーハン・ラモーン

2026 AUTUMN/WINTER

RYUTOPIA NAVIGATION

マニアから初心者まで必見！
打楽器界最強の集団が待望のりゅーとぴあ初公演

打楽器界の発展に大きく寄与したパイオニア・岡田知之。打楽器奏者で彼の名を知らない者はいないでしょう。そんな彼が率いるアンサンブルが満を持してりゅーとぴあに登場！マリンバのあたたかな音色、太鼓の激しいリズム、珍しい民族楽器までお楽しみいただけます。叩く、擦る、撫でる、振る。あらゆる奏法でホールに未知の音色を響かせます。それはまるで音の博物館！耳だけでなく見るだけでも楽しい、全身で音楽に浸る究極のパフォーマンスショーはまさしく圧巻です！



りゅーとぴあ室内楽シリーズNo.60
メロディあふれる打楽器の世界
岡田知之のパーカッションアンサンブル
■10.4(日)14:00開演 ■コンサートホール

言葉が聞き取れるって楽しい！
4歳から一緒に楽しめる日本語ミニオペラ

笑いあり、涙ありの胸がじんわり温まる(そしてお腹がペコペコになる)オペラがりゅーとぴあにやってくる！オペラと聞くと、3時間もあってイタリア語やドイツ語で何を言っているのかわからない…、なんてイメージをお持ちの方が多くははず。「オペラは難しい」そんなイメージを変えてくれるのが数々の日本語オペラを手掛ける「こんにゃく座」です。今回上演する『タンク』はカレー屋さんを舞台とした約1時間のミニオペラ。ぜひ親子でご鑑賞ください！



オペラシアターこんにゃく座
オペラ『タンク〜まほうをかけられた舌』+うたのステージ
■10.12(月・祝)14:00開演 ■劇場

300年の時を越えて愛される名旋律。
作曲当時の音色で楽しむ、稀有な演奏会

ヴィヴァルディの代表作《四季》(春・夏・秋・冬)を一挙に演奏してしまうというこの企画。バロックヴァイオリンなど作曲当時に主流だった楽器(ピリオド楽器)を使用しての演奏で、ヴィヴァルディが思い描いた音色が再現されます。曲をよく知っている方にも新しい発見があるかもしれません。「バロックヴァイオリンの女王」アマンディーヌ・ペイエ率いるアンサンブルによる、世界最高水準の古楽演奏を聴けるのは貴重な機会。秋の夜長に、300年前に生まれた名旋律に耳を傾けてみませんか？



りゅーとぴあ室内楽シリーズNo.61
ヴィヴァルディ「四季」全曲演奏会
■10.27(火)19:00開演 ■コンサートホール

2026年度下半期のおすすめ公演をピックアップ。
公演情報の詳細は、本誌折込のりゅーとぴあカレンダーをご覧ください。

奥深く豊かなクラリネットの
音色が心に染みわたる

神奈川フィル首席クラリネット奏者・亀居優斗が登場！優しく温かく、時に郷愁を感じる音色が秋の日を彩ります。ブラームス晩年の傑作など、クラリネットのオリジナル作品を中心に贈るプログラム。



りゅーとぴあ・1コイン・コンサート Vol.146
「心に染みる響き“クラリネット”」
■10.6(火)11:30開演
■コンサートホール

優しくパワフルなユーフォニアムの音色に満たされる

優しい音色、機動力、パワーを兼ね備えた吹奏楽で大活躍の万能楽器ユーフォニアム。期待の新星・山崎由貴が歌心たっぷりの演奏と軽妙なトークで聴く者のハートをもれなく射貫きます！



りゅーとぴあ・1コイン・コンサート Vol.147
「柔らかな音色“ユーフォニアム”」
■11.5(木)11:30開演
■コンサートホール

大人気のチャイコフスキー傑作選！
東響の壮大なサウンドを堪能！

チケット発売初日から多くのお問い合わせをいただいている2026シーズン最注目公演。大人気のチャイコフスキー作品から《ピアノ協奏曲第1番》と《交響曲第6番『悲愴』》の2曲を取り上げます。ピアノは世界的名手マルティン・ガルシア・ガルシア、指揮は大注目の出口大地と話題のタッグでお贈りします。躍動するオーケストラの音楽、そして名手の奏でる極上のソロ。優れた音響のコンサートホールでぜひ生演奏をお聴きください。



東京交響楽団 第149回新潟定期演奏会
■10.18(日)17:00開演 ■コンサートホール

クラシックファンは絶対聴いて！
天下の“ジュリアード・サウンド”にひれ伏すのみ

音楽界に不動の地位を築く「ジュリアード弦楽四重奏団」が3年ぶりにりゅーとぴあへ！一切妥協を許さず常に挑戦し続ける姿勢、重厚で切れ味の鋭い音色。一度聴いたら誰もが虜になります。今回はベートーヴェン最晩年の《第16番》とドヴォルザークの傑作《第12番『アメリカ』》に、今年生誕100年となるクルターグの作品を挟んだ意欲的なプログラム。昨今の円安や航空券の高騰で、次はいつ呼べるかわかりません。この機会を逃がさないで！



りゅーとぴあ室内楽シリーズNo.62
ジュリアード弦楽四重奏団
■11.1(日)14:00開演 ■コンサートホール

専属オルガニスト濱野芳純がリスペクト！
世界的オルガニストの演奏をお聴き逃しなく

ポーランドの世界的オルガニストであるクシシュトフ・ウルバニアクは、演奏活動のみならず歴史的オルガンの研究分野における第一人者。楽器への深い造詣と愛情から奏でられる荘厳かつ繊細な音色を堪能できる、新潟特別プログラムでお届けします。専属オルガニスト濱野芳純による演奏前の解説「Organ Talk」もあわせてお楽しみください。



クシシュトフ・ウルバニアク
オルガン・リサイタル
■11.13(金)19:00開演 ■コンサートホール

荘厳なオルガンと美しく繊細なトランペットの
音色が響き合うクリスマスの夜

今年のオルガン・クリスマスは17歳の天才トランペット奏者・児玉隼人との共演でお贈りします。実はオルガンと親和性の高いトランペットの音色。2人の感性が響き合い、高らかに歌い上げる共演プログラムは必聴です。オルガンソロではクリスマスを祝う作品やJ.S.バッハ「前奏曲とフーガ ハ長調」、そして現代曲も演奏。シックでリッチなクリスマスのひと時を。



りゅーとぴあオルガン・
クリスマスコンサート2026
■12.18(金)19:00開演 ■コンサートホール

オルガンと舞踊の至高のステージ！
唯一無二の芸術を体感せよ

数多の音色を紡ぎ出すオルガンで奏でる音楽世界。Noism Company Niigataはその研ぎ澄まされた身体性と精神性で、オルガン音楽とどう向き合い、表現するのか。専属オルガニストと若手振付家の音楽表現と身体表現が掛け合わされ、J.S.バッハ「パッサカリアとフーガ ハ短調 BWV582」ほかオルガン曲が新たな光を得てホールに響き渡ります。



りゅーとぴあ専属オルガニスト濱野芳純×
Noism Company Niigata
■2027.3.13(土)14:00開演
■コンサートホール

3年ぶりに読響がやってくる！首都圏で
驚異の公演実績を誇る日本屈指のオーケストラ

歴代常任指揮者にスクロヴァチェフスキやカンブルランを擁する、国内屈指のオーケストラ・読売日本交響楽団。なかなか新潟でその生演奏を聴く機会はありませんが、この度3年ぶりにりゅーとぴあ公演開催が決定。指揮に藤岡幸夫、ソリストにはヴァイオリンの高木凜々子を迎え、ロマン派の頂点ともいえる二作品を演奏。読響サウンドの特徴である、厚みのある弦楽器の音色をたっぷり堪能できるプログラムです。



読売日本交響楽団
■11.15(日)16:00開演 ■コンサートホール

ベートーヴェン没後200年特別企画。
『運命』&『第7番』交響曲2作品演奏！

2027年はベートーヴェン没後200年。第150回の東京交響楽団新潟定期演奏会では、ベートーヴェンの傑作交響曲の中から《第5番『運命』》と《第7番》の2曲を取り上げます。9曲存在するベートーヴェンの交響曲の中でもとりわけ人気の二作品を同じ演奏会で聴けるのは貴重な機会！音楽家にとって致命的な「難聴」に苦しみ中で作曲された希望に溢れる音楽を、東京交響楽団の演奏でお楽しみください。指揮は圧倒的な演奏効果を引き出す実力派・阪哲朗。



東京交響楽団 第150回新潟定期演奏会
■2027.3.14(日)17:00開演 ■コンサートホール

2年間のアウトリーチで磨いたのは“伝える力”。
新潟出身アーティスト渾身のリサイタル！

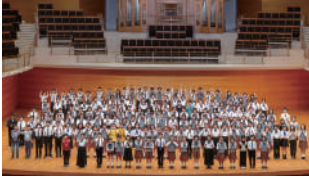
ホールの外に出向いて音楽を聴く喜びを届ける音楽アウトリーチ事業。第6期登録アーティストの片岡菜納子(ピアノ)と横内魁人(サクソフォン)は2025年度から市内の小学校を訪問し、千人を超える児童に生演奏を届けています。任期の締めくくりとなるリサイタルでは、東京在住の演奏家をゲストに迎え、片岡菜納子は舞曲をテーマに、横内魁人は持ち前の機動力で多彩な作品をお贈りします。若き演奏家の勇姿をどうぞ見届けてください！



りゅーとぴあ音楽アウトリーチ事業
第6期登録アーティスト 連続リサイタル
■12.3(木)・4(金)19:00開演 ■スタジオA

ジュニアの音楽が花開く！
仲間と笑顔いっぱいにお届けする、春だけの特別なステージ

オーケストラ、合唱、邦楽合奏の3つの教室に所属するジュニアたちが1年間の成果を披露する「スプリングコンサート」。一人一人の輝く笑顔、仲間と音楽を奏でる喜びにあふれたステージをお贈りします。コンサートの最後は、3教室の合同演奏で締めくくります。未来へ羽ばたく子どもたちへ、温かいエールをお願いします！



スタッフ
から一言 3教室合同演奏では委嘱曲を初披露する予定です！



新潟市ジュニア音楽教室 第23回スプリングコンサート
■2027.3.28(日)14:00開演 ■コンサートホール

名優・内野聖陽、念願のリア王役に挑戦。
現代社会に鋭い問いを投げかける注目作

シェイクスピア四大悲劇の一つ『リア王』は、絶対的に君臨する老王が、娘達に裏切られ転落していく様を描く壮大な作品。古い世代交代・相続などの現代日本に通じるテーマを持ち、近年とみに上演機会が増えています。共演は、前田公輝、井之脇海、清水くるみ、川上友里、内田慈、大山真志、永島敬三、和田正人、杉本哲太、山路和弘といった実力派・個性派俳優が集結。徹底的にヴィヴィッドな現代的問いとして、この古典劇の最高峰に内野聖陽が挑みます。



リア王 -KING LEAR-
■ 10.8(木) 18:00開演・10.9(金) 13:00開演 ■ 劇場

「笑いの芸術」で心のデトックス！
野村万作・萬斎が贈りする大人気狂言公演

毎年好評の公演を今年も能楽堂で開催します。柿を盗み食いした山伏と柿畑の主人との軽妙な駆け引きが見どころの『柿山伏』。妻となる人の住まいを詠んだ歌を忘れ、覚えているのは「伊」の字だけ。一文字を頼りに繰り広げられる問答の面白さが魅力の『伊文字』。ある僧が説法を引き受けるが、まったく経験がない。よく泣く尼を頼るが、なんと居眠りをしてしまう。尼をどうにか起こそうと奮闘する様子が見どころの『泣き尼』。次々に登場するちょっと残念な人々に笑って共感したら、きっと心がスッキリ整うことでしょう。



第28回りゅうとびあ古典狂言シリーズ
野村万作・萬斎 狂言公演
■ 11.1(日) 12:00／16:00開演 ■ 能楽堂

平家琵琶の音色で彩る能楽てらす。
“語り”がメインの能『大原御幸』を徹底解説

能楽の魅力に光をあて、能楽の楽しさが皆さんの生活をさらに輝かせる【能楽てらす】。シリーズ5回目は、我が子である安徳天皇と入水した、建礼門院(平徳子)が主人公の能『大原御幸』を取り上げます。さらに、新潟大学教授でもある高橋秀樹による平家琵琶演奏を交えて、ドラマティックな「平家物語」の世界へ。静かな「語り」で豊かな情景を描き出す物語を100%楽しめるように、11/15(日)「秋の能楽鑑賞会」の事前講座としてお届けします。



【木ノ下裕一の能楽てらす vol.5】《高橋秀樹×木ノ下裕一》
能楽トーク『大原御幸(おはらごこう)』～平家物語を語る、紡ぐ～
■ 11.7(土) 14:00開演 ■ 能楽堂

能楽初心者にうれしい1コイン(500円)公演！
寝室は絶対にのぞいてはいけませんよ…

親子や能楽初心者におすすめの公演です！「寝室をのぞかないように」という老女との約束をやぶり、怒って鬼女に変身した老女に追いかけられる山伏のお話『黒塚』は、福島県二本松市の「安達ヶ原の鬼婆」伝説でも知られています。小学生対象のワークショップ「さわってみよう能の世界」の後半、能を実際に観る時間を一般の方にも公開。半能という見所の多い能の後半部分をメインに上演する形式でお贈りします。



シテ：内田成信(喜多流)

のぞいてみよう能の世界
■ 10.24(土) 15:00開演 ■ 能楽堂

一筋縄ではいかない舞台…？
向井理主演で贈る濃密な会話劇

「鎌塚氏」シリーズなどで人気を博す劇作家・演出家の倉持裕最新作が、りゅうとびあに登場！主演は、映像・舞台の第一線で活躍する向井理。ある弁護士事務所を舞台に、依頼人の“空白の過去”をきっかけに人間のエゴや葛藤、救済を丁寧に描く濃密な会話劇です。向井理をはじめ、西田尚美、入野自由ら実力派キャストが集結。登場人物それぞれの思いが交錯する人間ドラマをぜひ劇場で。



M&Oplaysプロデュース『ブランク』
■ 11.3(火・祝) 14:00開演 ■ 劇場

人気作家・林望の解説で、「平家物語」の
クライマックスを描いた能を堪能！

「平家物語」の最終巻を基にした大曲『大原御幸』を上演します。平家滅亡後に唯一人生に残った建礼門院(平清盛の娘・徳子)が、源平合戦の“黒幕”とも言える後白河法皇に涙ながらに語る一族の最期とは一。演能前には「平家物語」の現代語訳を手掛けた「リンボウ先生」こと作家・林望の解説で作品の背景を深掘りします。

有名ナ「祇園精舎の鐘の声…」で始まる壮大な物語の最後。能で堪能できます！



【能、源平で巡る その式】
秋の能楽鑑賞会(観世流)～建礼門院・徳子の別れ～
■ 11.15(日) 13:00開演 ■ 能楽堂

過去の憎悪が、愛と血を赤く染める―
ヴェルディの傑作を、今！唯一無二の悲劇オペラ

燃え上がる恋、断ち切れぬ復讐、そして衝撃の血の秘密。同じ女性を愛した伯爵ルーナと吟遊詩人のマンリーコは、知らぬまま宿命的に対立していく。過去の悲劇を背負うジプシー女アズチューナの執念が運命を狂わせ、愛は絶望へと転じる。情熱的な音楽と劇的な展開で描かれるヴェルディ屈指の悲劇オペラをお見逃しなく！マンリーコ役には新潟出身の名テノール・笛田博昭が登場します！



2026年度全国共同制作オペラ
ヴェルディ／歌劇『イル・トロヴァトーレ』
■ 11.29(日) 14:00開演 ■ 新潟県民会館

浅野和之がシンデレラ!?老若男女を飛び越えて、
すべての人に贈るパントマイムの物語

パントマイムで様々な世界を魅せる「カンパニーデラシネラ」。新作となる本公演では主演の浅野和之が主人公・シンデレラを演じます。言葉ではなく身体表現で紡がれる物語の世界は、誰もがまばたきも忘れて引き込まれること間違いなし。ぜひご家族でご覧ください。

語呂が良いタイトルです！
「デラシネラのシンデレラ」を
かまずに3回言えるかな？



カンパニーデラシネラ
古典名作劇場『シンデレラ』
■ 12.19(土) 13:00開演 ■ 劇場

鏡板の向こうに現れる冬の竹林を背景に、
特別な能のひとつときを

りゅうとびあ能楽堂は舞台奥に描かれた松の絵「鏡板」を外すと、竹林の中庭が現れます。その特別な空間で、日本の伝統芸能「能」の魅力に触れてみませんか。本公演ではお話や実演を交えながら、能の世界にふれるきっかけとなる内容をお届けします。後半には、躍動感あふれる半能『龍虎』を上演。謡や囃子、舞が織りなす艶やかで美しい世界を、冬ならではの趣ある空間で味わってみませんか？



《能楽堂で楽しむ四季スペシャル》
雪見能
■ 2027.1.23(土) 13:30開演 ■ 能楽堂

「越乃寒梅」石本酒造が全面協力！
新潟ならではの酒と能のコラボレーション

酒どころ・新潟が世界に誇る名酒「越乃寒梅」の蔵元で、来年創業百二十周年を迎える石本酒造の全面協力で、酒と能のコラボが実現！酒にまつわるお話や“酒尽くし”の謡や舞を楽しみ、最後は酒にちなんだ祝賀の能『乱』を酒壺が登場する特別バージョンでご覧いただけます。能楽堂で、日本文化の豊かな出会いをご堪能ください。



スタッフ
から一言
ホワイエでは越乃寒梅の試飲販売を予定！来場者には越乃寒梅口入りクリアファイル(非売品)をプレゼント！



プラス能「酒 + 能」
■ 12.12(土) 13:00開演 ■ 能楽堂

子どもから大人まで世界中で愛される
聖夜のファンタジー

クリスマス・イブ、くるみ割り人形を贈られたマーシャは、おとぎの国へと導かれ、王子と夢のような時を過ごします。幻想的な雪の精たちによる群舞、ねずみ軍との戦い、きらびやかな人形の国。心ときめく物語に、チャイコフスキー最晩年の集大成である、可憐さと革新性を兼ね備えた名曲たちが響き渡ります。子どもから大人まであらゆる世代の観客の心をつかんで離さない、クリスマスを彩る珠玉の名作をどうぞお楽しみください。



チャイコフスキー・バレエ劇場『くるみ割り人形』
■ 12.26(土) 15:00開演 ■ 新潟県民会館

その日 少女たちは国家に背を向けた
飛べない時代に 飛ぼうとした

主人公の少女二人のモデルは、劇作家・永井愛(二兎社主宰)の祖母・志津と、その一学年下で、後に日本の女性の地位向上に尽力した社会活動家・市川房枝。初めて日本の空を飛行機が飛んだ1911年(明治44年)の女子師範学校を舞台に、規範に囚われずに自分らしく生きたいという切実な願いのために葛藤する少女たちの姿が軽やかに描かれます。



スタッフ
から一言
数多く上演されてきた人気戯曲を永井愛自ら初演出。「決定版」となる公演をお見逃しなく！



二兎社公演
『見よ、飛行機の高く飛べるを』
■ 2027.3.6(土) 13:00開演 ■ 劇場

Noism × クラシック

幼少の頃からバレエを習い、クラシック音楽にもなじみのあるNoismメンバーたち。
今回は、2026年秋まで研修生カンパニー・Noism2に所属していた3人に登場してもらいました。

いつもより少しおしゃれして
コンサートホールで音楽を楽しむ

沖田 風子

大阪府生まれ。3歳でバレエを始める。
2024年9月よりNoism2に所属、
2026年9月よりNoism1準メンバー

鈴木 彩水

ロサンゼルス生まれ。海外で経験を積み、
2024年9月よりNoism2に所属、
2026年9月よりNoism1準メンバー

平尾 玲

大阪府生まれ。バレエに加え、新体操の経験を持つ。2024年9月より
Noism2に所属、2026年9月で退団

今回聴いたコンサートはこちら

東京交響楽団 第147回新潟定期演奏会
2026年7月19日



ブラームス:交響曲 第3番 ヘ長調 op.90
ドヴォルザーク:交響曲 第7番 ニ短調 op.70



新音楽監督、ロレンツォ・ヴィオッティが指揮

「音を浴びている」という感覚に感動しました

りゅーとびあのコンサートホールに入るのは初めて。
非日常に身を置けることを楽しみにして来ました。演奏を聴いて、「音を浴びている」という感覚に感動!



平尾 玲
思わず体が動く場面もありました。演奏が終わった瞬間の、一瞬の静寂もとてもいいですね。個人的には、ドヴォルザークの『交響曲 第7番』の第2楽章がゆったりとした雰囲気でお好きでした。



アンコールの『ハンガリー舞曲』は最高のギフト!

普段からバレエに関わりのあるクラシック音楽を聴くことが多いです。特にブラームスの『ハンガリー舞曲』はよく聴いていた曲。まさかアンコールで演奏してくれるなんて!最高のギフトになりました。指揮のロ



レンツォ・ヴィオッティさんとオーケストラの皆さんのパッション、エネルギーが伝わるいい演奏会でした。シンフォニーの世界に引き込まれました。



演奏は指揮者と演奏家のコミュニケーション

ロレンツォ・ヴィオッティさんが演奏家ひとりひとりに語りかけるように指揮をし、それに演奏家の皆さんが音で返す——演奏を通してコミュニケーションを



しているように感じました。またプレトークを受けてチェロに注目しながら聴いたのですが、とても一体感があり、曲を支える存在であることに気付かされました。鑑賞の仕方を学べるものこの演奏会の魅力ですね。



取材・文:霜鳥 彩(ジョイフルタウン)

Next Performance

Noism0+Noism1『Morimur』
12.11(金)19:00・12(土)17:00・13(日)15:00 劇場 >>> 詳しくはりゅーとびあカレンダーへ

私たちはNoismの活動を応援しています

Chacott



jamrucrew Inc.
ジャムクルー株式会社



Noism
サポート



活動支援会員募集中

Noismではレジデンシャル活動を支援してくださる企業・個人スポンサーを募集しております。
詳しくは <https://noism.jp/support/>

りゅーとびあ等をご利用いただく公演、
県内の公立文化施設の自主事業をご紹介します!

各公演記載のマークは下記のとおりです。

チケット取り扱い:[A]りゅーとびあ2Fインフォメーション [B]新潟県民会館
[C]新潟伊勢丹 [D]ヤマハミュージックリテイリング新潟 [E]コンチェルト
[F]インフォメーションセンター えん(新潟日報メディアシップ1階)

本ページはりゅーとびあ利用団体等の広告ページです。広告のお問い合わせはりゅーとびあ広報営業課まで ▶ info@ryutopia.or.jp

10/17(土) 仲道郁代 ピアノ・リサイタル
組曲～調和と心慮～

日本で最も求められ続けているピアニスト・仲道郁代による考え抜かれた組み立てと、仲道自身によってテーマが掲げられている人気シリーズ。
今回は、古典の気品と近代の洗練が響き合う、優雅なプログラムをお届けします。
10月17日(土)14:00開演(13:30開場)
長岡リリックホール コンサートホール
全席指定¥3,000 U-25¥1,000



Program 協賛:ユニオンツール(株)

バッハ:パルティータ第1番 BWV825

ラヴェル:クーブランの墓

グリーグ:組曲「ホルベアの時代より」Op.40 ほか

※曲目は変更になる場合がございます。

チケット取り扱い:長岡リリックホール、長岡市立劇場(インターネット・電話・窓口)

主催・お問い合わせ 公益財団法人長岡市芸術文化振興財団
TEL 0258-29-7715



10/28(水) Flute Duo Parfait
リサイタル～3匹の蝶々～

活動22年で沢山の名曲に出会いました。今回は、その中からえりすぐりの名曲をお届けいたします。ピアニストにルトゥルミー谷口玲理氏を迎え、同窓生3人による自由で華やかなアンサンブルをお楽しみください。
10月28日(水)14:00開演(13:30開場)
りゅーとびあ スタジオA
一般¥3,000

■出演:Flute Duo Parfait
(フルート本間千鶴子・市橋靖子、
ピアノ ルトゥルミー谷口玲理)

Program
D.チャロウザ:フルート2本のための協奏曲 ト長調
C.P.E.バッハ:二重奏 Wq.140/H.598 本短調
J.ドゥメスマン&F.Ch.ベルテレミュ:「ウィリアム・テル」の主題による華麗な二重奏 ほか



チケット取り扱い:[A][E]、
新潟市音楽文化会館

主催・お問い合わせ 冬の午後のコンサート事務局 TEL 080-4511-7494

11/15(日) アルフォーレ特選寄席
落語四派 とっておき落語会

江戸落語 四流派 揃い踏み!
東京でもなかなか実現しない夢の顔合わせによる、とっておきの落語会。落語の醍醐味をぜひご堪能ください。
11月15日(日)14:00開演(13:30開場)
柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール
全席指定¥3,500 ※未就学児入場不可

■出演:柳家花緑、立川談笑、
三遊亭兼好、春風亭昇也

チケット取り扱い:
柏崎市文化会館アルフォーレ
(インターネット・電話・窓口)



主催・お問い合わせ 柏崎市文化会館アルフォーレ TEL 0257-21-0010



10/17(土) 石田泰尚&務川慧悟
DUOリサイタル

熱い演奏と圧倒的な存在感で魅了するヴァイオリニスト石田泰尚。その石田が共演を熱望したピアニスト務川慧悟との特別なデュオをお聴き逃しなく!

10月17日(土)14:00開演(13:15開場)
柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール
全席指定 一般¥6,000 高校生以下¥3,000

Program ※未就学児入場不可

ドビュッシー:ヴァイオリン・ソナタ

サティ:ジムノペディ第1番 (Piano Solo)

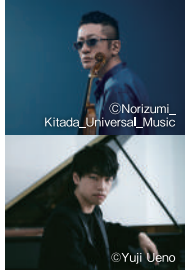
ラヴェル:ラ・ヴァルス (Piano Solo)

イザイ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第4番 本短調 op.27-4

フランク:ヴァイオリン・ソナタ イ長調 FWV8 ※曲目は変更になる場合がございます。

チケット取り扱い:柏崎市文化会館アルフォーレ(インターネット・電話・窓口)、
チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス

主催・お問い合わせ 柏崎市文化会館アルフォーレ TEL 0257-21-0010



11/14(土) 新潟シンフォニエッタTOKI 第8回定期公演
“カッコいいクラシック”

11月14日(土)14:00開演(13:30開場)
りゅーとびあ コンサートホール
全席指定 S¥5,000 A¥4,000
学生:各席半額(25歳以下対象、要学生証)
小中学生:無料(要発券主催のみ)
※未就学児入場不可

Program
芥川也寸志:トリプティーク
ラフマニノフ:「パガニーニの主題による狂詩曲」より
長岡出身のジャズピアニストMasumi Yamamoto氏との弦楽合奏
ガーシュイン:ララバイ
シューベルト:弦楽四重奏曲「死と乙女」弦楽合奏版
※曲目は変更になる場合がございます。



チケット取り扱い:[A][E][F]、カンフェティ

主催・お問い合わせ 一般社団法人新潟クラシック音楽協会
TEL 070-9020-1044 FAX 025-222-0707

11/23(月・祝) Euphorbia 木の温もりのコンサート
～祝・リニューアル!待ってました音文!～

待ちに待ったリニューアル!今回は舞台上に客席を設置し、新しくなった舞台で一緒に楽しみましょう!

11月23日(月・祝)
14:00開演(13:30開場)
新潟市音楽文化会館 ホール
一般¥3,000
学生¥1,500

■出演:Euphorbia
(フルート市橋靖子、ピアノ川崎祥子、打楽器&マリンバ本間美恵子)

チケット取り扱い:[A][E][F]、新潟市音楽文化会館



主催・お問い合わせ 木の温もりのコンサート事務局 TEL 090-4092-3513

ココホレ！ 建築ツアー

NEW
EVENT

私が皆様を
ご案内します！



施設利用課 I

この夏、新イベントとしてドリンク付き約1時間の施設見学型イベントを始めました。その名も「ココホレ！建築ツアー」。りゅーとぴあの建築デザインや建設に関わった人々の思い、そしてこの土地の歴史などを、スタッフが館内を歩きながらご紹介いたします。

次回 「ココホレ！建築ツアー」は
コチラから▶



START!



1 コンサートホール前から
スタート！
もぎり正面の階段をあ
がって3階へ。

2



階段から振り返ると一面のガラス壁が見通せます。

3



知る人ぞ知るスポット、
空中回廊へ。
実はコンサートホール
エリアの一部なんです。



カフェ横の階段を降り、スタッフ
専用出入口から再び
コンサートホールホワイエへ。
ずーっとガラス壁が
続きます。

5 ちょっとだけ5階の
能楽堂に寄り道。



6 6階展望ラウンジでゴール。
眺望を楽しみながらドリンクを
いただきます。

りゅーとぴあの心強い応援団！ ホールスポンサーご紹介

Ryutopia's Reassuring Supporters!
Introduction of Hall Sponsors



公式HP Instagram



株式会社カーブドッチ さま

新潟市街から車で約30分、角田山の麓に広大なぶどう畑を持つワイナリー。ワインや料理を楽しみながら豊かな時間を過ごせる「滞在するワイナリー」として、レストラン・ベーカリー・宿泊施設など、幅広い事業を展開されています。美しい木造のカーブドッチホールでは、日本に一台しかない特別なピアノ「パーゼンドルファー・ミレニアム2000」によるコンサートを定期的で開催。音楽好きならぜひ一度は訪れてほしいホールです。



株式会社カーブドッチ
〒953-0011
新潟県新潟市西蒲区角田浜1661

「りゅーとぴあホールスポンサー」に 新たに2社の企業様を加わりました！



公式HP Instagram



株式会社田中屋本店 さま

新潟名物・笹団子と言えばこのお店！と誰もが思い浮かべる超有名店。「おだんごの田中屋さん」として広く親しまれています。実はおだんごの中身があんこだけでなくきんぴらもあること、ご存知でしょうか？地元民はあんこ派・きんぴら派で分かれていますが、どちらも根強く支持されています。笹団子の製造工場が見えるみなど工房では作り方講座も実施（要事前申込み）。親子で楽しめるスポットとしても知られています。



株式会社田中屋本店
〒950-0101
新潟県新潟市江南区江口2181-3

かすみん やっぴん！

— オルガンに恋した若者 —

りゅーとぴあ専属オルガニストに就任し、新潟生活を送る濱野芳純さんこと“かすみん”。プロのオルガニストがどんな日々を過ごしているのか？謎めいた日常を写真とともにお届けします！！



りゅーとぴあ第5代専属オルガニスト
濱野芳純 HAMANO Kasumi
京都府出身。数々のコンクールにて受賞歴を持つ若手オルガニスト。
2024年1月に新潟市へ移住し、専属オルガニストの引継ぎの傍ら、さまざまなことに挑戦。2024年4月より、りゅーとぴあ第5代専属オルガニストとして活動を始める。

山登りでリフレッシュ



今回は胎内の高坪山にチャレンジ。良いお天気で空気がいっぱい！

動画撮影 in 京都

りゅーとぴあでつくる動画の撮影のため、京都へ里帰り。撮影のスキマ写真をお見せします。



街歩き
京都の思い出深いエリアを、友人たちとぶらぶら散歩。



撮影にチャレンジ
機材を借りて、歩きながら撮影。全員が画面に収まったかな？



みんなで集合写真
今回の撮影に協力してくれた友人たちと記念に。

長岡花火



念願の長岡花火に行ってきました！

Next Performance

りゅーとぴあオルガン・クリスマスコンサート2026
12.18(金) 19:00 コンサートホール
詳しくはりゅーとぴあカレンダーへ

ワタシのお気に入り！

りゅーとぴあメン

りゅーとぴあスタッフがつついってしまうお店とお気に入りメニューをご紹介！公演などで来館前後のお食事ときに、ぜひお立ち寄り。

舞台スタッフOKDのお気に入り！

豚米(とんべい) ～ごちそうおにぎりと豚汁のお店～

「明太子×クリームチーズ」は意外なほどお米との相性が良く、大満足のボリューム感。「しあわせのツナ」はやみつきになる味わいでリピート必至。どれも具がぎっしり詰まっているのが嬉しいポイントです。しっかりとしたきれいな三角形のおにぎりは、頬張った瞬間にふんわりほける絶妙な握り具合。箸ではなく手掴みでパクつくことをおすすめします。



写真左「しあわせのツナ」¥360(税込)

写真右「明太子×クリームチーズ」¥480(税込)



舞台スタッフOKD

美味しいおにぎりを口いっぱい頬張りたいたい！という日が、新潟人ならきっとあるはず。握りたてアツアツのおにぎりは格別の贅沢ですね。具材もたっぷりで大満足です。

新潟市中央区古町通4番町632
TEL 025-378-8850
【営業時間】月～日 11:00～21:00【定休日】第一・第三水曜日



お店情報

上古町エリアにあるおにぎり屋さんで、週末は行列が出来ることもある人気店。「ごちそうおにぎり」は定番の鮭・明太子・梅などのほかにツナやしょうゆ漬の卵黄などもあり、60種類以上のメニューを提供しています。野菜がゴロゴロ入った具沢山の「おにぎり専用豚汁」も人気メニューのひとつ。おにぎりは1個から注文できるのでボリュームを調整しやすく、少し長めの公演を鑑賞した後のエネルギー補給にもピッタリです。



りゅーとぴあから徒歩約10分。